県と市町村は様々な取組を通じて、県民の生涯にわたる活躍を応援します

－宣言に基づく 取組の方向性－

（多様な社会参加の促進）

➣　学びの場を通じて、“人生二毛作”など社会参加への“きもちづくり”（機運の醸成）に努めます

（取組例：シニア大学（県）・NaSLA（ナスラ 長野市）・プラチナ大学（松本市）における学びとその学びを活かした社会参加の実践等）

➣　県・市町村・関係機関が連携し、社会参加の後押し・橋渡しに努めます

（取組例:高齢者の移動手段の確保、高齢者が活躍できる活動等の情報提供とコーディネーターによる支援）

➣　身近な地域での居場所づくりに努めます

（取組例：住民運営による通いの場、多世代わたる交流の場の充実など地域共生社会づくり）

（希望に応じた就業支援）

➣　学びを通したキャリアチェンジを支援します

（取組例：様々な教育機関を活用して新たな分野への就業を支援）

➣　現役時代から定年後のキャリア設計づくりを支援します

（取組例：早期から定年退職後のセカンドキャリアを考えるきっかけの「キャリア設計研修」の実施）

➣ 働く意欲がある方のニーズを把握し、企業へ働きかけます

（取組例：高齢者の就業の動機づけとなる公開講座を開催。受講生の就業ニーズを把握し、それを踏まえた求人募集を企業へ働きかけ）

➣　働き方、職務の多様化を企業へ普及します

（取組例：関係機関で多様な働き方の導入事例を収集・相互共有し、企業訪問により導入を働きかけ）

（活躍を支える健康づくり）

➣　県と市町村が連携し、健康づくり県民運動「信州ACE（エース）プロジェクト」やフレイル予防を推進します

（取組例：身体活動、特定健診の受診促進、糖尿病性腎症重症化予防の取組の推進、減塩・野菜摂取、フレイル予防、受動喫煙防止）